



ときめくエコデビュー！

平成21年度（2009年度）

おきがる環境講座 報告書



平成22年2月25日

特定非営利活動法人 えどがわエコセンター

平成21年度(2009年度)

おきがる環境講座 報告書

目 次

はじめに 1

おきがる環境講座 概要..... 2

活動報告 3

知って・学んで・実践! 広がる!環境学習の輪

「おきがる環境講座」運営責任者
理事 大和地 弘一

昨年度、リニューアルした「おきがる環境講座」は、今年度は、新たに3講座を加え、パートナーシップも拡大するなどプログラムの充実を図った。また、イノシシ倶楽部が中心となり企画・運営面でのレベルアップが図れた。

(I) プログラムの充実

①基礎講座は新たに3講座追加し6講座から9講座とした。プログラム内容は参加しやすい体験型として、江戸川区の水と緑豊かな自然環境を活用した自然観察会。親子で学べる「サイエンスつくば」での新エネルギー見学会、大人向けに「企業のエコ活動見学会」と幅広い参加層が参加できるプログラムを増やしたことが集客増(129⇒179名)につながった。

②ステップアップ講座は、行動したい人への第一歩として暮らしの「中のエコライフ」「生ごみ減量」「野外での安全対策」など日常生活に役立つ内容で行動につながるプログラム提供ができ、今後の活動に期待がもてた。

(II) 新たなパートナーシップ

江戸川区総合人生大学などに加え、東京都地球温暖化防止推進センター、東京ガス(株)とのパートナーシップによる「省エネルギー・低炭素エネルギーの推進」講座開催ができ継続した講座開催につなげるきっかけづくりができた。

(III) 運営面のレベルアップ

昨年同様、リーダー講座修了生の活動の場として設立したイノシシ倶楽部の方々が企画立案から運営準備、講師、ファシリテーター・サポーターと運営に参加、延べ64名の多くの方が中心的な役割を果たした。来年度さらにエコセンターや地域の担い手として活動できる団体として飛躍することを期待したい。

参加者数は、昨年の240名から目標の300名を達成できた。リーダー講座修了生は、イノシシ倶楽部に8名の方が入会、今後のエコ活動の担い手につながった。

講座開催に際しご協力頂いたDream box・イノシシ倶楽部・事務局の方々のご尽力に感謝申し上げます。

平成21年度(2009年度) おきがる環境講座 概要

おきがる環境講座は基礎編からステップアップしてリーダー講座へと無理なく段階的に学べ、好きな講座を選択できることを特徴としています。

今年度は、基礎編で3講座を新たに加えました。



基礎講座 環境について学びたい方へ (9講座)

これから環境について学びたい方へ。
エコセンターや区が取り組んでいる活動や事業、講演会
体験教室やバス見学会などに参加しましょう。

- 第1回 省エネ達人(入門編) ~暮らしの中の省エネ~
- 第2回 環境講座(入門編)
- 第3回 篠崎ビオトープを見に行こう!
- 第4回 東なぎさ大クリーン作戦
- 第5回 エコ体感バスツアー
- 第6回 もったいないカフェ ~もったいない運動えどがわ~
- 第7回 20年後、地球はどうなるの?
- 第8回 野鳥ゆったりウォッチング
- 第9回 企業のエコ活動を知ろう!



ステップアップ講座 行動したい方への第一歩 (4講座)

環境問題に興味を持っていてこれから行動したい方へ。
イベントに参加したり、見たり、聞いてり、体験しながら
積極的な関わりへと「ステップアップ」します。

- 第1回 省エネ達人(実践編) ~暮らしの中の省エネ~
- 第2回 生ごみは宝だ! 見て触って体験しよう!
- 第3回 野外でのエコ・レスキュー
- 第4回 めざせ! 買い物でエコ!



リーダー講座 学んで・チャレンジ! (計3回講座)

いよいよ地域でエコデビューするために必要な技を伝授します。
プログラムの組み立てから実施までを体験します。

- 第1回 コミュニケーションやプログラムづくりのイロハ
- 第2回 仲間や先輩からプログラムの事例等を学ぼう
- 第3回 思いをエコデビューにつなげよう



1 基礎講座(第1回) 省エネ達人(入門編)～暮らしの中の省エネ～

講 師 大西 義人 (東京都地球温暖化防止活動推進センター・エネルギー管理士)

概 要 環境にやさしい暮らしは、家計にいいコト、地球にいいコト、つまり人にもやさしいこと。この機会に、暮らしをもう一度見直して、エネルギーや資源のムダをなくす、省エネの基礎について学ぶ。

会 場 タワーホール船堀・研修室

対 象 者 一般

日 時 平成21年10月8日(木) 18:30~20:00

主 催 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

東京都地球温暖化防止活動推進センター・大西義人講師を迎え、連続講座「暮らしの中の省エネ」入門編を実施した。入門編では、地球温暖化の現状と日常の暮らしの中の省エネをもう一度見直して、家庭での省エネや資源のムダをなくす工夫を具体的なお話を頂いた。日常生活の中で行動につなげるきっかけを与えた。





2 基礎講座(第2回) 環境講座(入門編)

講 師 北野 大 (江戸川総合人生大学学長)

概 要 私たちを取り巻く地球環境は、地球温暖化や異常気象などの影響が懸念されている。環境に関する気づきと共に、幅広い知識を身につけるため、北野大教授がわかりやすくユーモアを交えた講演会。

会 場 篠崎文化プラザ・講義室

対 象 者 一般

日 時 平成21年10月19日(月) 14:00~16:00

主 催 江戸川総合人生大学

後 援 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

昨年に引き続き、江戸川総合人生大学とのパートナーシップ事業を図ることができた。

北野大学長を迎え講演会「環境とどのように向きあうか」は、環境倫理・環境破壊と文明の崩壊・地球環境問題・心の豊かさなど幅広いお話しで、北野大学長からわかりやすくユーモアを交えた講演会で、ライフスタイルを考える機会を与えた。





3 基礎講座(第3回) 篠崎ビオトープを見に行こう!

講師 重杉 浩 (ナチュラリスト・環境カウンセラー)

概要 江戸川の自然復活を目指して完成したビオトープで、さまざまな生き物や自然の楽しみ方を体験。ネイチャーゲーム等も交えながら五感で親しむ、ちょっと欲ばりな『自然“感”察会』。

会場 江戸川河川敷 篠崎ビオトープ

対象者 一般・親子

日時 平成21年10月25日(日) 13:30~16:00

主催 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

自然豊かだった頃の、江戸川河川敷の復活を目指した「篠崎ビオトープ」観察会。当日は寒い日であったにもかかわらず参加者は熱心にネイチャートレイルを楽しみながら様々な生き物や自然を体感、自然との共生の大切さを学ぶ「自然“感”察会」であった。また、区内に自然と触れ合う「篠崎ビオトープ」が近くあることを知って頂く機会を与えた。





4 基礎講座(第4回) 東なぎさ大クリーン作戦

講 師 佐藤 正兵(荒川クリーンエイド・フォーラム) 飯田 陳也・鈴木 弘行(鳥類園友の会)
中嶋 美南子(自然部会) 高木 嘉雄(環境カウンセラー) 橋本 浩基 岡田 節子

概 要 葛西海浜公園東なぎさは野鳥の飛来地で、ラムサール条約に指定される可能性もある重要な湿地・東なぎさで清掃活動と野鳥や植物、水生生物など、なぎさの生きものを知る貴重な観察会。

会 場 葛西海浜公園 東なぎさ

対 象 者 一般

日 時 平成21年11月10日(火) 9:30~12:00

主 催 都漁連内湾釣魚協議会

後 援 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

東なぎさに船で渡り清掃活動と野鳥や植物、水生生物などの自然観察会であった。当日は天気にも恵まれ汗して清掃活動に取り組み、ごみの不適切な廃棄が自然破壊につながることに気づいて頂いた。また、野鳥や水生生物が生きていくために、東なぎさは重要な湿地であり自然環境保全のために、自分として何ができるかを考える機会を与えた。





5 基礎講座(第5回) エコ体感バスツアー

講 師	つくばサンエンスパーク施設担当者
概 要	科学の街つくばで、次世代エネルギー施設等を見学・体感。地球環境と調和した将来のエネルギーのあり方や、環境・ライフスタイルについて考えてみる。
会 場	つくばサイエンスパーク(茨城県つくば市)
対 象 者	一般
日 時	平成21年11月22日(日) 8:00~18:30
主 催	特定非営利活動法人えどがわエコセンター

科学の街「つくばサイエンスパーク」で1Mw級の大規模太陽光発電設備(メガソーラー)・風力・水力発電、燃料電池や宇宙と地球の歴史など次世代エネルギーの最先端施設を見学。科学の素晴らしさを体感し楽しんで頂いた。地球環境と調和した将来のエネルギーのあり方や、ライフスタイルについて考える機会を与えた。





6 基礎講座(第6回) もったいないカフェ ~もったいない運動えどがわ~

コーディネーター 青山 やす子・内山 安子・斎藤 すげ子・須藤 澄子・錦戸 永光・野澤 みどり・平井 公子
(えどがわエコセンター・団体会員イノシシ倶楽部) 内菌 香(エコセンター事務局)

概要 「もったいない運動えどがわ」では、以前はだれでも持っていた資源・ものを大切にすることを取り戻し、身の回りにある「もったいない運動」を展開している。活動している先輩の話聞きながら取組みのノウハウを知り実践に結びつける。

会場 タワーホール船堀・401会議室

対象者 一般

日時 平成21年12月4日(金) 18:30~20:30

主催 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

昨年に引き続き、「もったいない運動」の輪を広げる活動として、この運動の実践者の話や「もったいない」の技や悩みなどの情報交換の場として「もったいないカフェ」を実施。

先輩の取組みノウハウや一緒に意見交換をしながら進めることができ、もったいない精神の共有が図られ、各家庭などで「もったいない運動」の輪を広げることに期待が持てた。





7 基礎講座(第7回) 20年後、地球はどうなるの?

講 師 宮腰 義仁 (環境ナビゲーター)

概 要 地球温暖化に関連してこれまで起こった出来事、これから起こると予測されている影響を知り、未来の自分や子ども・孫たちが生きていく世界がどのようになってしまう恐れがあるのか、カードやパネル・クイズで楽しく学ぶ。

会 場 タワーホール船堀・産業振興センター

対 象 者 一般

日 時 平成21年12月18日(金) 18:30~20:00

主 催 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

JCCCAラボ(旧ストップおんだん館)の教材(カードやパネル・クイズ等)を活用、これから起こると予測されている影響や未来の自分や子ども・孫たちが生きていく世界がどのようになってしまう恐れがあるかをグループで話し合い、自分としてどのような行動をとればよいか、未来を変えていく中でこれからの生き方を考える機会を与えた。





8 基礎講座(第8回) 野鳥ゆったりウォッチング

講 師 飯田 陳也・鈴木 弘行(日本野鳥の会東京支部幹事)

概 要 葛西臨海公園は、四季を通して多くの渡り鳥や留鳥を観察することができる。
特に冬季は野鳥観察がオススメ、観察指導者の説明を聞きながら、双眼鏡等で野鳥の観察、自然体験と江戸川区の自然の豊かさを感じる。

会 場 葛西臨海公園・鳥類園、西なぎさ

対 象 者 一般

日 時 平成22年1月17日(日) 10:00~13:00

主 催 葛西東渚鳥類園友の会

後 援 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

この日は朝から快晴で風も無く、春のような陽気でウォッチングをするには最高の天気です。富士山も久しぶりにくっきり見えました。参加者は「ゆったり探鳥会」と「おきがる環境講座」から参加。野鳥は水鳥が主体で44種類の野鳥を確認、それを狙う鷹や鳶などを見ることができた。自然環境保護のため何ができるか考える機会を与えた。





9 基礎講座(第9回) 企業のエコ活動を知ろう!

講師 東京ガス(株)

概要 ①環境経営への取組 ②水素エネルギーの実用化に向けた水素ステーションや燃料電池自動車に試乗、乗り心地、加速性も抜群! ③明日の元気をつくるココロとカラダに優しい家「暮・楽・創ハウス」でのモデルルームを体感する。

会場 東京ガス・千住テクノステーション

対象者 一般

日時 平成22年1月22日(金) 13:30~15:30

主催 東京ガス(株)

後援 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

エコセンター企業会員「東京ガス(株)」とのパートナーシップ事業として、企業が取組む水素ステーションや高機能・高効率ガス利用技術を活用した燃料電池自動車に試乗、乗り心地や抜群の加速性を体感、家庭用燃料電池(エネファーム)などを利用した「暮・楽・創ハウス」のモデルルームなど、未来を見据えた取り組みを学ぶことができた。





10 ステップアップ講座(第10回) 省エネ達人(実践編)～暮らしの中の省エネ～

講 師 大西 義人 (東京都地球温暖化防止活動推進センター・エネルギー管理士)

概 要 「めざせ! 1人1日1kg CO₂削減」を目標に、暮らしの中の電気の使用量や電気製品の消費電力を調べ、取り組みの成果を実感できる実践的な省エネプログラム。

*消費電力測定器(ワットチェッカー等)貸出し実施。

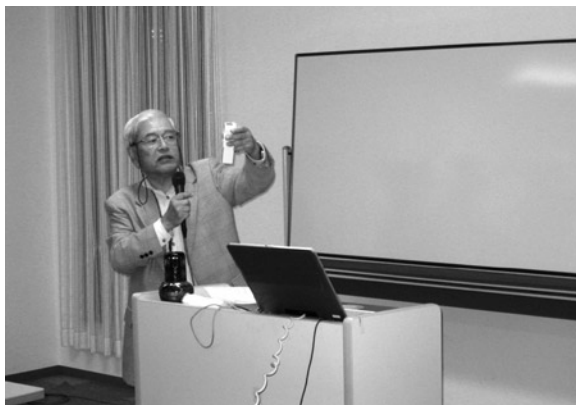
会 場 タワーホール船堀・307会議室

対 象 者 一般

日 時 平成21年10月22日(木) 18:30~20:00

主 催 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

省エネ達人・入門編に引き続き、「暮らしの中の省エネ(実践編)」を実施した。実践編では、電気料金の見方、電気量等の定量的把握の仕方、ムダ発見のポイントな実践に結びつく内容であった。イノシシ倶楽部の方からツールの使用方法と実際に使用した事例についての紹介があり、省エネや資源のムダをなくす行動につなげることができた。





11 ステップアップ講座(第11回) 生ゴミは宝だ! 見て触って体験しよう!

講 師	青山 やす子・中村 富久子・平井 公子 (えどがわエコセンター会員・イノシシ倶楽部)
概 要	生ゴミをすてるなんてもったいない! 自分が出した生ゴミを微生物とミミズを使い、有機肥料に変身する方法と実演。皆さんに見て、触って体験をしながら堆肥づくりを学んで家庭に帰って即実践できる講座。
会 場	タワーホール船堀・301会議室
対 象 者	一般
日 時	平成21年11月6日(金) 18:30~20:00
主 催	特定非営利活動法人えどがわエコセンター

イノシシ倶楽部会員による生ゴミ堆肥づくり講習会を実施した。日頃、自分達が実際に取り組んでいる生ゴミ堆肥づくりの実演とゴミ減らす方法など一緒に意見交換をしながら進め参加者は大変興味を持って頂き、ゴミ減量に取り組まなければならないと考えていることを感じた。家庭に帰って実践して頂ける感触を得ることができた。





12 ステップアップ講座(第12回) 野外でのエコ・レスキュー

講 師 田中 照男 (ボーイスカウト江戸川第5団 副団長)

概 要 自然観察会やバス見学会、イベントなどの活動を行う際に、心得ていなければいけないこと、気をつけるべきこと、緊急対応等を座学と現場体験を通して学ぶ。

簡易テントづくりや怪我などの応急処置、AEDの使い方など、イベントや野外で役立つ体験講座。

会 場 タワーホール船堀・産業振興センター、一之江境川親水公園

対 象 者 一般

日 時 平成21年11月28日(土) 13:30~16:00

主 催 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

昨年に引き続き、新たに、心肺蘇生法として活用されているAED(自動体外式除細動器)の基礎知識を加え、安全対策の基礎について学んで頂いた後、一之江境川で、夏の熱中症や天候悪化時の雨天対策としてビニールシートを活用し簡易テントづくり(紐の結び方の演習)を実施した。ロープワークは難しいが即実践でき有意義であった。





13 ステップアップ講座(第13回) めざせ! 買い物でエコ!

講師 市川 まりこ (消費生活コンサルタント・環境カウンセラー)

概要 商品に書いてある情報や環境ラベルに関心を持ち、その情報を読み取ることができるようになることを目標とする。グループの中で実際の商品を手にとりながら、環境情報を探したり、エコラベルについて学ぶ。

会場 タワーホール船堀・301会議室

対象者 一般

日時 平成21年12月9日(木) 18:30~20:00

主催 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

環境ラベルについて、あまり知らない方にも、きちんと関心を向けてもらえる講座内容だったと手応えを感じた。ただし、実際の商品選択時に生かしてこそそのものであるので、年に一度はフォローアップ研修を行う連続講座の必要性を感じた。





14 リーダー講座(第14回) レッツ・エコデビュー

講師 市川 まりこ (消費生活コンサルタント・環境カウンセラー)
大和地 弘一 (環境カウンセラー)

概要 環境問題への思いを実現させてみたい方、参加者同士の仲間づくりの輪を広げたい方へのお手伝い。
プログラムづくりから実践のノウハウをわいわいと参加体験しながら学ぶ。
第1日目：コミュニケーションやプログラムづくりのイロハ
第2日目：仲間や先輩からプログラムの事例を学ぼう
第3日目：思いをエコデビューにつなげましょう! & 修了式・交流会

会場 タワーホール船堀・301会議室

対象者 一般

日時 第1回：平成21年1月15日(金) 18:30~20:00
第2回：平成21年1月22日(金) 18:30~20:00
第3回：平成21年1月29日(金) 18:30~20:00

主催 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

参加体験型学習の「レッツ・エコデビュー」では、プログラムづくりの楽しさと、難しさを体験することで、他の人との良い関わり方、他の人の意見を受け入れること、自分の意見を示すことの大切さ、自分の興味関心の方向性などを気づいてもらった。

講座の中で受講生は、先輩(リーダー講座修了生)と一緒に意見交換しながら進めることができた。受講生が学習を進める上で不安な思いをしていることが良くわかる先輩のアドバイズを受けプログラムづくりを行うことができた。修了生は、イノシシ倶楽部やえどがわエコセンターの会員として地域やエコセンターでの活動に期待が持てる。

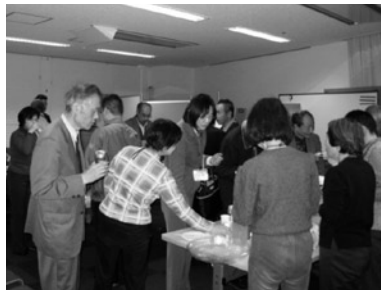
🕒 14 第1回 (1月15日)



🕒 14 第2回 (1月22日) 第3回 (1月29日)



🕒 14 修了式&交流会 (1月29日)





発行：特定非営利活動法人 えどがわエコセンター

編集&運営団体：環境保全部会・Dream box・イノシシ倶楽部

〒134-0091 江戸川区船堀4-1-1 タワーホール船堀3階

TEL：03-5659-1651 FAX：03-5659-1677

Eメール：edogawa-ecocenter@bz01.plala.or.jp

ホームページ：http://www.edogawa-ecocenter.jp/
